

稲沢市議会報告会 報告書

■ 開催日 平成28年5月21日（土）

■ 会場・時間

午前の部

稲沢市立中央図書館 研修室

午前10時00分～11時30分

午後の部

稲沢市立祖父江町勤労青少年ホーム 集会議室

午後2時00分～2時55分

■ 来場者

午前の部 52名

午後の部 19名

■ 出席議員

午前の部 17名（司会者含む）

午後の部 19名（司会者含む）

■ 式次第

- 1 開会
- 2 開会の挨拶
- 3 自己紹介
- 4 議会運営委員会 報告
- 5 総務委員会 報告
- 6 文教厚生委員会 報告
- 7 経済建設委員会 報告
- 8 報告事項に対する質疑応答
- 9 閉会の挨拶
- 10 閉会



午前の部 風景



午後の部 風景

■ 主な質疑応答及び意見

午前の部

問) 国府宮駅再整備に向けた検討調査について、3・4年前に市では、1千万か1千5百万円くらいかけて、連立立体交差の調査をしたと思いますが、その調査についての結果を明らかにしていません。今回の国府宮駅再整備についても、1千百万かけて調査を行うということですが、これでは税金の無駄遣いになるのではないかと懸念があります。稲沢市の都市計画やまちづくりに大きく関係してくるので、稲沢市を發展させると言っていますが、口だけで行っていることは話にならないので、市側の報告を待つだけではなく、もっと議会からも発言し、稲沢市の發展にご尽力をいただきたい。

防水板設置費補助に関連しまして、2年ほど前に治水に関して勉強会をするという去年質問しましたら、まだ勉強しており、答えることができないとのことだった。2年も経てば、治水に関する勉強もかなりされたと思いますので、そういうものをどのように政策の中に活かしていくのかぜひお聞きしたい。また、三宅川についてですが、去年は氾濫していませんが、以前はたびたび氾濫しており、三宅川についてお話しをすると、県の管理なので、稲沢市は関係ないと毎回言うておられますが、防水板設置補助の百万円の予算では、三宅川が氾濫したらとても足りないのではないかと。この件について、県が言うてこなければ何もできないのではなく、議会として、稲沢市として根本的な対策をどう考えているのか、ぜひ答弁していただきたい。

答) 名鉄本線の連続立体交差化の基礎調査を確か2千万の予算だったと思いますが、平成22、23年度の2カ年かけて行っています。これにつきましては、私どもは、その基礎調査の報告書は実はいただいております。その後、市長から連続立体交差事業の実現性について、どこかで報告するという話がありましたが以降ございません。議会の一般質問等では、さまざまな議員が問題意識を持って連続立体交差について、質問をいたしております。非常に年数がかかるということもあり、まだ市長自体もおそらくこのことに関する結論をしてみえないかと考えます。昨年地方創生の地方版総合戦略を立てるということで、この中で稲沢市は5つの大きな柱を立てており、そのトップがこの国府宮駅再整備を掲げています。これは、2027年リニアの開通に伴って、稲沢市の玄関口として国府宮駅の今のあり方がふさわしいかどうかという考え方から始まっているもので、今のあり方ではふさわしくないだろうということで、連続立体交差事業とは、別の視点から国府宮駅再整備に向けた検討調査をしていこうと予算に挙がってきたものであります。議会としては、先ほど述べましたように統一見解を持っていませんが、いろいろな角度からさまざまな議員が一般質問等で市側に意見を述べている状況です。また、三宅川についてですが、非常に大きな問題かと理解しています。この防水板設置費補助も三宅川の問題から出てきたのではないかと私たちも思っています。三宅川は、2級河川で県の管轄なので、市として何ができるのかということがあります。現在、市は南大通り線から北側のところの森林橋とか、権現橋の架け替えを順番に行っており、架道の確保を進めています。また、下の方でどのようなことができるか私どももいろいろな提

言を行っていますが、これも県の河川計画をどのようにするのかという問題があり、これには市が口を出せないということもあります。多くの稲沢市民が困っていることはよく理解しており、議員においても市側にいろいろな質問をしていますが、なかなか抜本的解決策が見つからないうえ、また進んでいないのが現状です。

問) 私の町内に2戸の建売住宅があり、その家庭雑排水を流す側溝が曲がっているといえますか、既存の側溝を掘り起こしてやっており、道路面につきだしているような形になっている。ですから、その状況を市役所の担当課へ一度見に来てほしいと電話をしました。ところがほったらかしで現状確認にも来なかった。よって、今もなお、側溝がゆがんだままの状態です。個人が電話をした場合、市役所は取り上げないという感覚なのか、もしそういうことなら、建設部長名で、個人の問題は取り上げないという文書を出していただきたい。次に、河川工事が私の地元で行われました。ところが、川幅、深さも同じという工事でした。ところが、砂の吹き出しがあり、周辺の鉄骨ハウスが傾き、暖房用の油のタンクにひびが入ってしまったため、鉄骨ハウスの作り直し、地盤沈下の補正、油抜きなどが生じてしまった。3年がかりでこの問題は、地元の有志として同じ河川で、同じ太さで何も傷んでいないところで、工事をする必要がないのではというような意見書を出したのですが、取り上げられなかったという経緯があります。もう一つ、今稲沢市は蓋付きのU字構というのが決まりであるそうですが、地元に一軒家がありましてこの1軒の家のためだけに2年もかけて約70mくらいU字構を設置しました。おそらく250万円程かかったのではないかと思います。これは、事業費の無駄遣いではないかと思います。併せてその延長線上にU字構に蓋のない所があったので、危険なので蓋をしていただくよう市役所をお願いをしたところ、予算がありませんと断られてしまいました。もし、U字構に落ちてけがをした場合、誰が責任を持つのか。個人持ちなのか。そのようなことはわずか20万円程費用で済むことなのでどうやってでもお金を回せるのではないかと。議員の皆さんは予算さえ組めば、行政がどのような執行をしようが、関係ないということではないかと感じています。

答) このような個別の件については、この場でお答えしかねます。別に市民1人からの意見でも、市役所は取り上げないということをございませぬ。もし、そういうことがあるとするならば、私どもの方からその話をさせていただきますが、ただ私どもは執行権がございませんので、議会に対して苦情をいただいたということをしつかりと受け止め、私の方からも今後そういうことがないように注意をさせていただき、また、今日は地元の議員さんもお見えになっていますので、現場を見て、市役所の方に対応していただくようお話しをさせていただきます。

問) 議員の皆さんに執行権がないというのは、当然だと思いますが、だからと言って予算がどのように使われ、どこに無駄があるかという検証をしないということでしょうか。

答) 行政チェックはさせていただいております。また、結果の認定、本当にこれでいいのかという決算の認定は、議会が行っています。ただ、このような個別の事情に対して、現状を確認するなどの対応が必要と考えられますので、今回については、お答えにくい部分がございます。区長や地元議員などを通じてお願いをしていただきたいと思います。

問) 国府宮駅再整備についてですが、国府宮の駅前だけを開発してもだめなので、議員の皆さんが力を合わせてぜひとも連立立体交差を実現していただきたい。また、議会の傍聴ができるということをお話された中で服装の問題が出てきましたが、脱帽、衣服等の入場規制を緩和したとのことですが、このような緩和は必要ないと思います。議会の場は神聖なものでTPOをわきまえ、その場に合った服装をするのが当然かと思います。

答) 今後、総合計画や都市計画マスタープランの見直しに合わせて連立立体交差を含めて制定したいとのことですのでよろしくお願ひします。また、議会の傍聴についてですが、各議会で傍聴の規制要件を緩和するという動きがあり、その中で稲沢市も入場の際に住所と名前を記入してもらっていましたが、名前だけの記入にいたしました。また、服装に関しても、その場にふさわしい服装でなければいけないなどの意見がありましたが、マフラー、外套、帽子、杖といったものを一律禁止するような文言を議長が認めたものについては、可とするよう変更しましたのでご理解いただきたいと思ひます。

問) リオデジャネイロオリンピックが今年の8月、2020年には東京で開催されます。今年、稲沢から中学生9名が派遣団としてギリシャに行かれたが、広報いなざわにも聖火ランナーの応援という文言があったにも関わらず、その時点では、確定しておらず、当日くじ引きで決まったということでした。あくまで要望ですが、今度の2020年のオリンピックでは、今度も中学生かと思ひますが、確実に聖火ランナーとして走れるように今から準備していただきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

答) 直前まで走れるかどうかわからなかったというのは、事実ですが、オリンピア市に入った日には、確定していました。実は、オリンピア市の中でもいろいろな意見があったようで、オリンピア市は、もともと稲沢市が、旧オリンピア市と一番最初に姉妹都市を結んでおり、オリンピア市については、それ以後世界中の何都市かと姉妹都市の提携を結んでいますが、その都市のすべてが走れるわけではないです。今回はオリンピア市でトーチが7本用意されたそうです。オリンピア市の地元がたくさん走るべきではという声があるようで、オリンピア市で3本、4本については稲沢市を含む姉妹都市の代表の方が走っていただくということでした。オリンピア市からトーチを最初に受けたのは、稲沢市の中学生で稲沢西中学校の原田さんでした。今回、市民の派遣団もお邪魔いたしまして、いろいろな交流を行いました。このように人的な交流をしっかりと行うことにより、2020年のオリンピックにつなげていきたいと思ひます。実は来年のはだか祭にオリンピアの市長と副市長に来ていただけるよう要請文も手渡しております。また、帰国後もお礼の手紙も出し、2020年に向けてこの友好関係を続けて、稲沢市が聖火リレーの中心若しくは最低でも稲沢市役所に聖火リレーが寄っていただけるよう活動していきますのでよろしくお願ひします。

問) 議会報告会の中でも若い世代対象の事業に予算をつけていこうということが言われており、この考えについては、私は賛成です。今までは、どうも高齢者に手厚く、若い人たちには、厳しくという情勢がありました。地域で子どもを育てていくのにお金がかかるとは現実には回っていないので、地域で子どもを育てていくのであれば、今後は、若い世代に積極的に予算を向けてもらいたい。今後の考え方をお聞ひしたいのですが。

答) 確かに今までは、子育てについての予算は少なかったと思われます。この間も「保育園落ちた日本死ね」という話題もございました。稲沢市としては、こども課から学校教育課、福祉課などすべての課がいろいろな動きをして新たな施策を検討しております。さらに文教厚生委員会においても、勉強会をしており、先進地の事業を含め、市側へ新しい提案をしていこうと考えています。具体的なことについては、9月の議会が終わった後に提言を出す予定になっております。また参考になるような意見がありましたら、よろしくお願ひします。

午後の部

問) 平成28年度稲沢市国民健康保険特別会計ですが、一般会計の繰入金相当が増えていますが、どんな理由と考えられますか。

答) リーマンショック後に、比較的所得の低い方が多数国民健康保険へ加入して、国民健康保険特別会計が苦しくなったことがありました。それは、景気の好転でやや良くなってきたと考えられます。現在、毎月2千万円程の医療費がかかる方が一人お見えで、そういったこともあり、国民健康保険特別会計への一般会計からの繰入が多くなっていると考えられます。一般会計は、当然ながら市民の税金でありますので、あまり繰入したくないですが、平成30年度からだと思いますが、国民健康保険が県単位になるというように聞いておりますので、稲沢市でやらなければならないのは、あと2カ年程でありますので、なんとか繰入をしてでも、今の国民健康保険の財政を守っていきたいと考えております。

問) 公共施設等総合管理計画策定事業ですが、これは、公共施設の統合若しくは管理についてのことでしょうか。また、業者に委託とありますが、どこの業者に委託するのか。また、統合の計画であるのなら、業者がどのようにして市民の意見などを汲み取るのか。

答) この計画は、平成28年度中にインフラ、いわゆる道路とか橋梁、水道、下水道も含めた公共施設の現状と何十年間に渡って稲沢市の持っているすべてのインフラを含めた公共施設をどうしていくかという計画を策定する事業であります。業者についてはまだ決まっていませんが、今後企画政策課が中心となってコンサルタント会社などその他業者を選定していく予定です。この計画で施設を統廃合するとかいうわけではございませんのでご安心いただきたいと思います。

■稲沢市議会 議会報告会 アンケート集計結果

- 1 【性別】 ①男性 54人 ②女性 6人 計 60人
- 2 【年齢】 ①20歳未満 0人 ②20歳代 1人 ③30歳代 2人
④40歳代 4人 ⑤50歳代 8人 ⑥60歳代 24人
⑦70歳代 18人 ⑧80歳代以上 3人
- 3 【職業】 ①会社員 7人 ②自営業 5人 ③農業 7人
④パート・アルバイト 3人 ⑤主婦 3人
⑥学生 0人 ⑦公務員 7人 ⑧その他 24人
(無職 11人、無記入 13人) ⑨無記入 4人
- 4 【地区】 ①明治 11人 ②千代田 3人 ③大里西 6人 ④大里東 3人
⑤下津 4人 ⑥小正 4人 ⑦稲沢 10人 ⑧祖父江 12人
⑨平和 1人 ⑩その他 4人 (長東ロイヤルマンション 1人、
清須市 1人、愛西市 1人、岐阜県 1人) ⑪無記入 2人
- 5 【参加回数】 ①初めて 43人 ②2回目 10人 ③3回目 7人
- 6 【開催をどこで知りましたか？(複数回答可)】
①市議会だより 16人 ②市議会ホームページ 2人 ③チラシ 21人
④議員の案内 15人 ⑤友人・知人の案内 3人 ⑥その他 13人
(当日図書館に来て 1人、新聞の記事にて 4人、平和町図書館のポスター
を見て 1人、区長会資料 2人、地元の会議にて 1人、小正市民センタ
ー協議会にて 1人、中央図書館のポスターを見て 1人、昨年の開催時期
から 1人、駅での周知により 1人)
- 7 【内容はいかがでしたか？】
①良かった 16人 ②まあまあ良かった 33人 ③あまり良くなかった 6人
④良くなかった 1人 ⑤無記入 4人
- 8 【説明はいかがでしたか？】
①分かりやすかった 10人 ②ある程度分かった 38人
③少し分かりにくかった 7人 ④分かりにくかった 1人 ⑤無記入 4人
- 9 【開催時間はいかがでしたか？】
①良かった 18人 ②ちょうど良かった 31人 ③短かった 5人

- ④時間が長い 1 人（1 時間で充分と思う。） ⑤無記入 5 人

10 【次回にも参加したいですか？】

- ① 参加したい 38 人 ②どちらともいえない 18 人 ③参加しない 4 人

◎開催の最適な曜日、開催場所・時間等の要望・御意見

- ①今までのようで良い。
- ②このような内容であれば、このままで結構です。
- ③土曜日の開催
- ④土曜日の午前中が良い。
- ⑤土曜日の午前 10 時の開催は、参加しやすく最適だと思う。
- ⑥土曜日の開催は、一部企業に従事している者にとっては、参加しにくい。日曜日の開催を望みます。
- ⑦平日の夜に開催されてはどうですか。
- ⑧夜間の開催の方が良いのではないか。
- ⑨開催時間を夕方（16 時頃）にしてほしい。
- ⑩若い人たちがもっと多く来れる日程・日時を設定されるよう望む。
- ⑪今の場所で良いと思う（午後の部参加者より）
- ⑫家から近い祖父江町内の開催であったので、参加出来てよかったので、また祖父江町で開催してほしい。
- ⑬せっかく祖父江町の開催であったので、チラシを平和堂や温泉などもっといろいろな所へ配置し、多くの人に参加してもらいたかった。
- ⑭稲沢市民センターで開催してほしい。
- ⑮開催場所において、車椅子等で入れる場所での開催を考えてほしい。
- ⑯いろいろと準備が大変だと思うが、これからも続けてほしい。

◎本日の感想、議会への要望・御意見

- ①質疑応答について、時間があれば、1 人 1 問ではなくて、2・3 問と質問できればと思います。
- ②自分たちの住むまちの未来のことについての重要な報告であるのに参加者が特定の年齢であることに驚いた。本日はたまたまこの機会を知り、参加したが、今後はもう少し積極的に知る機会を増やしていきたいと感じた。あと、最後まで参加できず、残念でした。
- ③質疑応答で議員による回答を聞くことで稲沢市の施策や取組みの一端を知ることができた。広報いなざわと一緒に議会だよりが各家庭に配付されているがやはり聞くことが一番だと思います。今後もこのような会を継続して開催してほしい。
- ④総括的説明ではなく、重要と思われるものは、もう少し掘り下げて説明してほしい。

- ⑤ 平和らくらくプラザのプールの値上げについて、なぜ今までの料金から上げるのか、反対してほしかったです。
- ⑥ 日頃は、市発展のため尽力いただきありがとうございます。地域代表ではなく、「オール稲沢」として議員全員が稲沢市の発展のために力を合わせて頑張ってもらいたい。
- ⑦ 議会には、執行権がないので個別案件の回答ができないとの発言は、報告会の限界がうかがわれた。
- ⑧ ボランティアとはいえ消防団は命がけなのに消防団員の報酬額と費用弁償の値上げは少なすぎる。
- ⑨ 質疑応答の際、事前に「1人1つの質問で」と注意があったのにいきなり最初の人から3つ質問を受け付けていた。断固拒否すべきではなかったのか。
- ⑩ 平成28年度稲沢市国民健康保険特別会計予算の総事業費が対前年度比2.75%増だが、今後も増加するのか。ぜひ見直してほしい。
- ⑪ 初めて参加したが、質疑応答は良かった。ただ、個人の意見はなかなか聞いていただけないということは以前から思っていました。
- ⑫ 総務委員会の「ちばレポ」はパワーポイントでもわかりづらかった。
- ⑬ 今日は、いろいろな委員会の報告を聴いて議員の皆さんが日頃どのような活動をしているか具体的に報告を聞いてわかりました。ありがとうございます。私たちの大切な税金をこれからも市民のために有効かつ大切に使ういただき、よりよい市にかつ住みやすい市にさせていただくようよろしくお願いします。資料づくりなど大変だったと思いますが、本当にご苦労様でした。
- ⑭ 文化の発展、文化活動について、どういう補助事業があるのか知りたい。
- ⑮ 議員の自己紹介は必要なし。
- ⑯ 経済建設委員会の事業について、初めて聞くことが多かった。PR不足なのではないか。
- ⑰ 質問者の内容が長すぎ、多すぎる。一問一答で願いたい。
- ⑱ 市にお願いしたいことは、多々ありますが、どこへ伺えばよいかわかりませんので総合相談窓口とかそのような課をつくられてはどうか。
- ⑲ できるだけ多くの議員の出席を願う。
- ⑳ 国道の工事の工期が長すぎるのではないかと、工期を短縮化してほしい。
- ㉑ こういう機会は、議会にとっても市民にとっても大切なことだと思います。できること、できないことがあることは当然ですが、必要なことをどう実現するかという情熱を常に持ち続けていくことで、知恵がわき、現実化にもつながると思います。大変とは思いますが、頑張ってください。
- ㉒ 過去からの経緯や背景の説明が不足している中で質疑応答されているが、議員は本当に理解しているのか。
- ㉓ 議会報告会の内容でない質問もあるので、そのような内容は、事前に出してもらってはどうか。

- ②4 2020TOKYO では、稲沢市民がランナーとして確定できるようよろしくお願ひ
します。
- ②5 稲沢市民以外の者が参加してもいいのか？平成28年3月まで稲沢市で働いて
いたので、少し興味があり、今回は参加しました。
- ②6 議会の活動が理解でき、参加してよかった。
- ②7 初めて聞く言葉があり、何を説明しているのかわかりにくい所があった。
- ②8 事務的な説明で分かりにくく、議会の仕事としての執行機関のチェックの具
体例が見えてこなかった。
- ②9 議員の方々が頑張っている事が分かった。
- ③0 生活に密着した上下水道事業に関しての話が何もないうえ、市の発展につい
ても何ら明るい話がひとつもなかった。一宮市より名古屋市に近いまちであ
りながら全てにおいて劣っている。市長については、数字を並べてしゃべっ
ているだけで実行に向けて何ら見当たらない。
- ③1 この20年来何が発展したのか、市長もただの名誉職で任期を全うし、仕事を
していないと考えられるので、もっと真剣に仕事をしてほしい。
- ③2 議会は、何を重点的に、また前向きに取り組んでいるのか解りかねる。ただ、
給料をもらっているだけではないかと思う。
- ③3 県道給父清洲線の整備をお願いします。
- ③4 各委員会のことがよくわかった。
- ③5 P R が不足していたのではないか？